

2025 年 5 月 21 日

SCSK株式会社

SCSK Asia Pacific Pte. Ltd.

SCSK Asia Pacific、Cato Networks と提携し、 東南アジア地域の海外法人との直接取引を開始

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、日本国内での Cato クラウド^{※1} ビジネスにとどまらず、グローバル展開を進めてまいります。

この度、SCSK Asia Pacific Pte. Ltd. (本社:シンガポール、Managing Director:周 巍、以下 SCSK AP)は Cato Networks(本社:イスラエル、CEO:シュロモ・クレイマー)と提携し、東南アジア地域における新たな SASE^{※2} ソリューションの提供が可能になりました。

※1 Cato SASE Cloud Platform が正式名称。

※2 Secure Access Service Edge の略。

1. 背景・概要

現在多くの企業において、働き方の多様化やクラウドサービスの利用増に伴い、場所を問わず安全に接続できるネットワーク基盤が必要とされています。さらに、グローバルなビジネス環境においては、海外拠点の通信品質やセキュリティ管理などの課題があり、その解決策のひとつとして SASE が注目されています。

Cato Networks は「Cato クラウド」において 2024 年のガートナー・シングルベンダーSASE 部門のマジック・クアドラントでリーダーの1社と位置付けられています^{※3}。同サービスは、世界中に 85 か所以上の PoP (Point of Presence)を持ち、グローバルでは 3000 社以上の企業に利用され、高い信頼を得ています。SCSKは、Cato クラウドのライセンス提供を 2019 年より開始し、日本国内に本社を持つ 50 社以上のお客様にご利用いただいています。

これまでは、国内に本社を持つ企業傘下の海外拠点向けサービスに限定され、海外法人と直接取引することはできませんでしたが、今回の Cato Networks 社との提携により、SCSK AP が東南アジア地域の企業へ直接サービスを提供することが可能になります。

※3 「Magic Quadrant™ for Single-Vendor SASE」2024 年 7 月 3 日 [Andrew Lerner](#) 共著, Gartner®発行

2. 海外法人との直接サービス提供によるメリット

- **現地通貨での決済**

海外法人との直接取引が可能になることで、現地通貨での決済ができ、為替リスクを軽減し、取引の透明性が向上します

- **迅速な対応**

直接取引により現地法人と SCSK のコミュニケーションがスムーズになり、問い合わせやトラブル対応をより迅速に行うことが可能です

- **管理コスト削減**

取引及びサービス提供を現地法人が直接行うことで、日本法人から現地法人の管理を行うため

のコストや、現地の実態に即した管理を行う上での日本法人と現地法人の間のコミュニケーションコストを削減することが可能です

3. SCSK APが提供する価値

2007年11月にSCSKのシンガポール現地法人として設立したSCSK APは、アジア・大洋州に進出する企業の戦略的ITビジネスパートナーとして、10数年以上にわたるITシステム運用実績を持ちます。それらの豊富な経験と専門知識により、エンジニア不足が深刻な海外市場において、ニーズに応じた最適なCatoクラウドの導入および運用支援を提供することが可能です。

SCSK APのサービス提供可能国

- 東南アジア(シンガポール、インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、ベトナム、ミャンマー、カンボジア、ラオス、ブルネイ)
- 南西アジア(インド、パキスタン、バングラデシュ)
- 大洋州(オーストラリア、ニュージーランド)

4. 今後の展開

2027年度末までに東南アジア地域にて15社へのCatoクラウド導入を目指します。

SCSKの豊富な導入実績と、SCSK APの地域における強みを活かし、東南アジアにおける企業のネットワーク課題解決に貢献してまいります。

Cato Networksからのコメント

「SCSKは、アジア太平洋地域における確かな地域基盤とITソリューションに関する深い知見を有しており、Catoクラウドの価値を最大限に引き出してお客様に提供できる理想的なパートナーです。私たちはSCSKと共に、SASEを通じて企業のデジタルトランスフォーメーションの加速を支援していきます。」

Cato Networks アジア太平洋・日本地域担当 営業担当副社長 グラハム・ピアソン

Cato Networksについて

Cato Networksは、世界をリードするシングルベンダーSASEプラットフォームを提供し、脅威の防止、データ保護、迅速なインシデント検知と対応をシームレスかつスムーズに実現する、洗練された顧客体験を提供します。Catoを活用することで、コストが高く柔軟性に欠ける従来のインフラを、SD-WAN、専用のグローバルクラウドネットワーク、クラウドネイティブのセキュリティスタックを基盤とする、オープンかつモジュール型のSASEアーキテクチャへと容易に置き換えることが可能になります。

<https://www.catonetworks.com/jp/>

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「安心・安全な社会の提供」に資するものです。

- ー場所を問わず安全に接続できる高品質なネットワーク基盤の提供
- ー東南アジア地域における企業のネットワーク課題解決に貢献
- ・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

※ GARTNER は、Gartner, Inc.および/または米国とその他の国におけるその関連会社の商標およびサービスマークであり、MAGIC QUADRANT は、Gartner, Inc.および/またはその関連会社の登録商標であり、本書では許可を得て使用しています。All rights reserved.

Gartner は、Gartner リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。

Gartner リサーチの発行物は、Gartner リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。Gartner は、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の責任を負うものではありません。

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

IT インフラサービス事業グループ

基盤ソリューション事業本部 テクノロジーサービス部

E-mail: cato-sales@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 志村

TEL:03-5166-1150